

# 自立活動だより

紀北支援学校自立活動部

令和6年9月発行

9月の自立活動だよりは、夏休みに行われた「自立活動教材展」での教材の紹介です。

今年の「自立活動教材展」は、地域の学校の先生方が研修会で来校する日に合わせて開催し、多くの人に覗いていただきました。市販の教材の完成度の高さはもちろん、何気ない市販品にねらいを見いだしたものや、身近な材料で手作りしたもの等様々ですが、それぞれ子ども一人ひとりに合わせ考えられています。その中で手近な材料で取り組めそうなもの、見学者の印象に残ったものを紹介したいと思います。

【教材名】くるくるかたつむり

【自立活動の区分】身体の動き

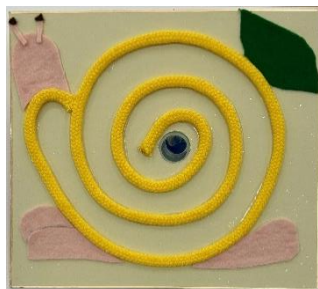
【ねらい】目の前にある物をしっかり見て課題に取り組む。手先を細かく動かし微調整することに課題がある場合に対して、目と手の協応、動きの調整をねらっている。

【アピールポイント】スタートとゴールがわかりやすい。

友達と向かい合って、協力してゴールをめざすこともできる。

【般化の視点など】注視する。手首の動かし方の微調整など 目と手の協応

【材料】ひも、フィルムケースなど、台紙、飾りのフェルト



【教材名】ペットボトルの蓋開け、蓋締め

【自立活動の区分】身体の動き

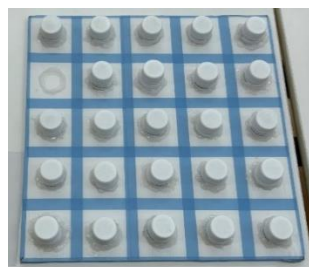
【ねらい】手指の力をつける

【アピールポイント】たくさんあって、十分取り組める。

やる分量が一目でわかる。

【般化の視点など】ドアのノブを開ける。 ペットボトルの蓋を開け閉めできる。

【材料】プラスチック段ボールなどの台紙 ペットボトル テープ類



3段ボックス



ヤカーリング



手の操作



スケジュール



指先のトレーニング



バレーボールアタック

【教材名】5回で折れる折り紙

【自立活動の区分】身体の動き

【ねらい】就労に向けた作業に必要な手指の巧緻性を高める。

【アピールポイント】できあがり写真で呈示されている。

折り方も目で見てわかりやすくなっている。簡単なものからステップアップできるように構成されている。

【般化の視点など】日常生活や作業時の指や手首のひねり等につながり、よりスムーズに効率良く活動ができていくと考える。

【材料】100均商品 折り紙



【教材名】マッチングシート（体調・気持ち）

【自立活動の区分】心理的な安定 人間関係の形成 コミュニケーション

【ねらい】イラストと気持ちのマッチングを通じ、体調や気持ちを表す言葉（イラスト）の語彙を増やす。視覚による支援が得意な場合。

【アピールポイント】

イラスト⇄言葉との双方向での学習が可能。

常にすべての項目を使用するのではなく、状況などに応じて必要なものを選択して使用することができる。

【般化の視点など】気持ちのマッチング、例えば「しんどい」とはどのような状態なのかをその場で確認して、子どもが実感することで般化に向けて定着が可能かを判断することができる。

【材料】イラスト ラミネートフィルム マジックテープ



【教材名】ヒントカード

【自立活動の区分】コミュニケーション

【ねらい】質問に対し、自分の言葉で答えにくい生徒に対して、自分の気持ちを踏まえた上で返答できることをねらっている。

【アピールポイント】

給食に苦手なメニューがあるとどう伝えれば良いか分からずに困る。

そんな時にどういえばよいかを示している。

生活の中で必要な事柄に絞り、活動内容毎にカードの色を分けている。

いつでも使えるようにリングに通して分けている。

【般化の視点など】指示があるまで待つてしまう生徒に対して、

ヒントを見て自ら動いて他者に発信できるようになってほしい。

また好きなことを自ら選んで楽しめるようになってほしい。

【材料】ラミネートした台紙 イラストと言葉をプリントしたもの



この他の教材のまとめは、紀北支援学校ホームページにまとめをアップする予定ですので、ご興味のある方はのぞいてみてください。

紀北支援学校 HP→校務→自立活動部→自立活動に関する教材・教具

